

地域で活動、若者紹介

三川「来夢来人」が冊子作成

三川町の中高中生によるボランティアサークル「来夢来人」は、地域で活動する若者を紹介する冊子「ウォ



童らに伝えようと、町内の小中学校などに届けた。

県内の各教育事務所が実施する「次世代の地域づくり中核人材育成事業」の一環として、庄内では本年度、来夢来人を中心に活動を展開した。取り組みの一つとして冊子の制作に励んだ。

全24ページで、1988（昭和63）年に始動した来夢来人の活動内容、魅力やメンバーの思いを掲載。イラストにもこだわり、他に青年サークル「青友」、JA庄内だがわ青年部、菜の花むすめについても紹介してい

「来夢来人」のメンバーが作成した冊子
三川町

る。

町協働のまちづくり推進事業の支援を受け、60部を作り、町内の小中学校や県の関係施設に配布した。同町のホームページから日々のダウンロードもできる。来夢来人代表の酒田南高2年片桐愛夢さん（17）は「冊子が三川のためにできることを考えるきっかけになってほしい」と話している。

（相原健佑）